



医用高分子材料の力学特性評価

人体を模擬した温度環境を含む幅広い温度範囲で力学特性を評価します。

評価技術の特徴

- ビデオ式伸び計を使用し、測定物を拘束せずにひずみを測定いたします。
- 低温～高温環境での試験が可能です。
- CAEシミュレーションに用いる各種力学的特性データを取得できます。
- ASTM校正を受けた試験機で評価いたします。
- トレーサビリティ体系図等の証明書が発行可能です。

試験例

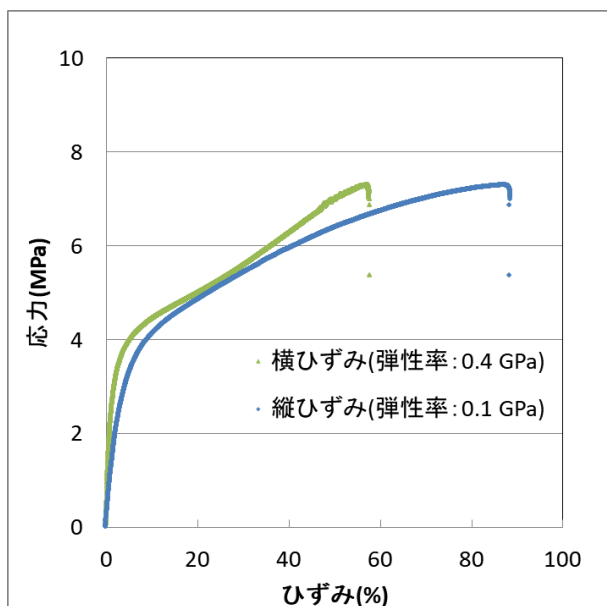
- ロードセル : 500 N
- 負荷速度 : 100 mm/min
- 試験温度 : 室温 (対応可能温度範囲: -70~350°C)
- ひずみ測定 : ビデオ伸び計
- ひずみ方向 : 縦(引張方向)及び横(幅方向)
- 評価項目 : 弾性率、ポアソン比(縦横ひずみ比)
- 参考規格 : ISO 7198(心血管インプラントの試験方法)
- 関連規格 : JIS T 0401(ステントグラフトの機械的試験方法)

各種ロードセル(100 N~50 kN)の中から、強度に応じて最適なものを使用します。その他の規格試験についても、ご相談ください。

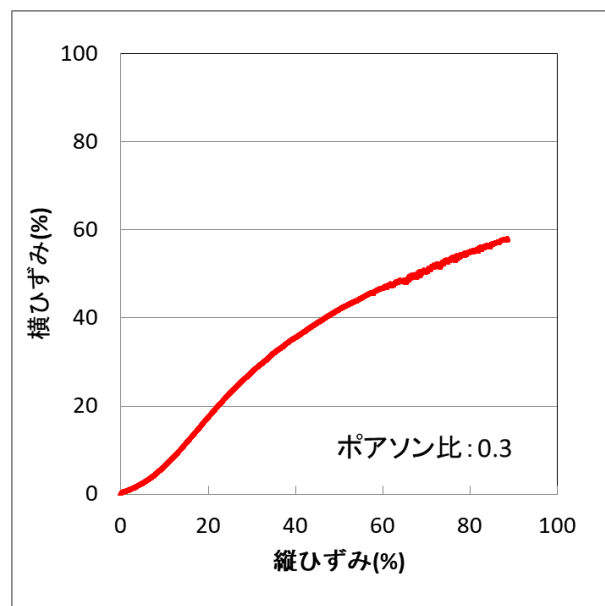


試験風景

評価事例



応力—縦、横ひずみ曲線



縦ひずみ—横ひずみ曲線



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2020 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。